



各位

会社名 株式会社シーエーシー
 代表者名 代表取締役社長 光山 治雄
 (東証1部 コード番号 4725)
 問合せ先 常務取締役
 責任者 経営統括本部長 島田 俊夫
 (電話 03-3263-8955)

2003年度(平成15年度)業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、2003年8月1日に発表した2003年度通期業績予想を下記のとおり修正いたします。

1. 2003年度通期業績予想の修正(2003年1月1日~2003年12月31日)

【連結】

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	42,000(+12.2%)	2,890(+27.8%)	930(+0.8%)
今回修正予想(B)	46,500(+24.3%)	2,550(+12.7%)	250(△72.9%)
増減額(B-A)	+4,500	△340	△680
増減率	+10.7%	△11.8%	△73.1%
(ご参考) 2002年度通期実績	37,410(+6.0%)	2,262(△21.7%)	923(+252.2%)

()内のパーセント表示は対前期比増減率です。

【単体】

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	32,800(+2.1%)	2,140(+4.9%)	730(△20.6%)
今回修正予想(B)	30,500(△5.0%)	1,700(△16.7%)	210(△77.1%)
増減額(B-A)	△2,300	△440	△520
増減率	△7.0%	△20.6%	△71.2%
(ご参考) 2002年度通期実績	32,111(△1.0%)	2,040(△23.0%)	919(+311.0%)

()内のパーセント表示は対前期比増減率です。

2. 業績予想修正の理由

(1) 売上高について

当年度中間期以降も厳しい受注競争が継続しているものの、引き続き(株)アイ・エックス・アイ(大阪証券取引所ヘラクレス市場)を始めとする子会社の大幅な増収貢献が見込まれること等によって、連結売上高予想を前回予想から上方修正いたします。

単体については、期初見通し以上の熾烈な競争によって受注が伸び悩んでいることに加え、複数の不採算案件発生に伴う受注機会損失が生じていること等により、単体売上高予想を前回予想から下方修正いたします。

(2) 損益面について

上述の単体売上高の落ち込みに加え、主に下記要因によって大幅な利益減少を予想しております。

- 1) IT投資の抑制基調が続くなか、厳しい受注条件等によって、受注時における予定利益率の低下傾向が続いていること
- 2) 予想以上の競争環境激化や受注リードタイムの長期化、不採算案件による受注機会損失等によって、特に新規受注の積み上げ遅れが生じており、期間稼働率の低下を招いていること
- 3) さらに、最新のIT技術を用いた大型プロジェクトを含む3件の不採算案件の仕掛高評価損、約530百万円(うち198百万円は当年度第3四半期において計上)および事業再構築費用、約110百万円、他を特別損失に計上予定であり、当年度中間期における特別損失(571百万円)等と合わせ、期末での特別損失計上金額、約1,270百万円を見込んでおり、連結および単体の当期純利益が大幅に減少すること

これらにより、連結と単体の経常利益および当期純利益予想をそれぞれ下方修正いたします。

3. 今後について

来年度においては、不採算案件によるマイナス影響がほぼ無くなることに加え、本年度第1四半期より進めてきた総コスト点検プロジェクトによって、単体ベースで年間約2億円のコスト削減効果を見込んでおり、引き続き徹底した経営効率化と収益構造の抜本的な改革・強化に取り組み、収益力の向上を目指してまいります。

受注・売上については、厳しい環境ながら一部にIT投資回復の兆しが見え始めた金融分野における確実な受注確保、グローバル化や規制緩和、電子化などを背景に膨大なITニーズが期待される製薬R&D事業の一層の拡充・強化、更には、本格軌道に乗ってきたNTTコミュニケーションズ株式会社との協働によるハイブリッド・アウトソーシングサービスの拡大展開等を中心に、経営資源の重点投入を行ってまいります。

また品質面においては、本年 7 月の組織変更によって、品質保証部を役員を本部長とする「生
産品質強化本部」へ格上げし、同本部が中心となって不採算プロジェクト撲滅へ向けた全社体制
を整備・強化するとともに、個別プロジェクト単位のきめ細かい採算管理の徹底等に取り組んで
まいります。

以上

(注) 株式会社アイ・エックス・アイは 3 月期決算であり、本日(11 月 4 日)当年度 9 月期中間決算
発表と同時に当年度通期(2004 年 3 月期)業績予想の修正発表を行っております。

〔見通しに関する留意事項〕

本資料における業績の見通しは、当社が現時点で入手可能な情報による判断、仮定、及び確信に基づくものであり、今
後の国内および海外の経済情勢、事業運営における内外の状況変化、あるいは見通しに内在する不確実な要素や潜在的
リスク等さまざまな要因によって、実際の業績は見通しと大きく異なる結果となり得ることがあります。なお、リスク
や不確実な要素には、将来の出来事から発生する重要かつ予測不可能な影響等も含まれます。

お問い合わせ先： **株式会社シーエーシー**
〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋 2-4-6 一ツ橋センタービル

広報 I R 室 (酒匂、井上)
TEL : 03-3263-8955
ホームページ : <http://www.cac.co.jp/>